

外務省編纂
外務省藏版

海牙萬國
平和會議

日本外交文書

第一卷

日本國際連合協會發行

海牙萬國
平和會議

日本外交文書 第一卷

目次

第一章	第一回萬國平和會議開催提議及之ニ関スル 各国賛同ノ態度	一
第二章	軍備縮少會議開催提議	一三
第三章	軍備縮少ノ議題ニ関スル露國第二回提案及各国ノ意向	三二
第四章	第一回萬國平和會議委員任命方ニ関スル各国意向	七三
第五章	第一回萬國平和會議ノ開會	一二四
第六章	萬國仲裁々判所ノ設置	一五四
第七章	戦争法規慣例ニ関スル件	二八九

第八章	萬国赤十字社條約ノ修正	三五
第九章	軍備縮少案ノ討議	三九
第十章	萬国平和條約ノ調印	四七
第十一章	第一回萬国平和會議々事録	五二
第十二章	第一回萬国平和會議最終決議	七八
	一 最終決議書	
	二 國際紛争ノ平和的處理條約	
	三 陸戦法規慣例ニ關スル條約	
	四 「ジェネヴァ」條約ノ海戰適用ノ條約	
	五 宣言書(一)(二)(三)	
第十三章	第一回萬国平和條約ノ調印批准	八二
第十四章	雜 録	八五

附 録	萬国赤十字條約改正會議	八八
-----	-------------	----

目次細目

第一章 第一回萬国平和會議開催提議及之ニ關スル
各国賛同ノ態度

番号	日	附	宛名其他	事	項
一	八月三十日		駐露本野臨時代理公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	露国外相ヨリ萬国平和會議開催理由書 交付ノ件	一
二	八月三十一日		大隈外務大臣ヨリ 駐露本野臨時代理公使宛(電)	萬国平和會議開催理由ヲ在欧米各公使 へ通告方ノ件	二
三	八月三十一日		獨国駐割井上公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	萬国平和會議提議ニ關シ獨国外相意見 通報ノ件	二
四	九月一日		駐露本野臨時代理公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	萬国平和會議提議ニ關スル文書公布ノ 件	三
五	九月十一日		駐露本野臨時代理公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	萬国平和會議開催提議ニ關シ調査報告 ノ件	三
六	九月十一日		仏国駐割栗野公使ヨリ 大隈外務大臣宛	萬国平和會議開催提議ニ關スル仏国 与論通報ノ件	四
七	九月十一日		西山警視總監ヨリ 大隈外務大臣宛	萬国平和會議提議理由調査報告ノ件	五
八	九月十一日		伊国駐割牧野公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	平和會議開催提議ニ關シ伊国外務次官 意見通報ノ件	六

目次細目

九	九明 治三十一日年	駐露本野臨時代理公使ヨリ 大隈外務大臣宛	露国ノ平和會議提唱理由ニ関スル件……………六
一〇	九明 治三十一日年	露国駐劄林公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	萬国平和會議ノ提唱ニ対スル我回答方 ノ件……………七
一一	九明 治三十一日年	塙国駐劄高平公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	平和會議ノ提唱ニ対スル塙国政府意見 通報ノ件(一)……………七
一二	九明 治三十一日年	塙国駐劄高平公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	右同伴(二)……………八
一三	九明 治三十一日年	仏国駐劄栗野公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	平和會議提唱ニ対シ仏国回答振通報ノ件……………八
一四	九明 治三十一日年	英国駐劄加藤公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	平和會議提唱ニ対シ英国政府意見通報ノ件……………九
一五	九明 治三十一日年	大隈外務大臣ヨリ 露国駐劄林公使宛(電)	萬国平和會議ノ提議ニ関シ我回答通知ノ件……………九
一六	九明 治三十一日年	露国駐劄林公使ヨリ 大隈外務大臣宛	萬国平和會議開催提議ニ対シ我回答送 達ノ件……………一〇
一七	十明 治三十一日年	附屬書 九月十六日付林公使ヨリ露国外務大臣宛 萬国平和會議開催ニ関シ日本政府回答伝達ノ件……………一一	萬国平和會議開催地ニ関スル件……………一二

第二章 軍備縮少會議開催提議

一八	八明 治三十一日年	独国駐劄井上公使ヨリ 大隈外務大臣宛	軍備縮少會議提議ニ関シ独国外相意見 通報ノ件……………一三
一九	九明 治三十一日年	駐露本野臨時代理公使ヨリ 大隈外務大臣宛	露国ノ軍備縮少會議提議理由情報ノ件……………一五
二〇	九明 治三十一日年	独国駐劄井上公使ヨリ 大隈外務大臣宛	軍縮會議提唱ニ対スル独国政府意向 回答ニ関スル件……………一六
二一	九明 治三十一日年	駐米中川臨時代理公使ヨリ 大隈外務大臣宛(電)	軍縮會議開催廻文ニ関シ米国ノ意向 情報ノ件……………一七
二二	九明 治三十一日年	伊国駐劄牧野公使ヨリ 大隈外務大臣宛	軍縮會議提唱ニ対スル伊国政府意向 通報ノ件(一)……………一八
二三	九明 治三十一日年	英国駐劄加藤公使ヨリ 大隈外務大臣宛	軍縮會議提唱ニ対スル英国政府意向 通報ノ件(一)……………一九
二四	九明 治三十一日年	塙国駐劄高平公使ヨリ 大隈外務大臣宛	軍縮會議提唱ニ対スル塙国政府意向 通報ノ件(一)……………二一
二五	十明 治三十一日年	塙国駐劄高平公使ヨリ 大隈外務大臣宛	前同伴(二)……………二三
二六	十明 治三十一日年	伊国駐劄牧野公使ヨリ 大隈外務大臣宛	軍縮會議提唱ニ対スル伊国政府意向 通報ノ件(二)……………二四
二七	十明 治三十一日年	英国駐劄加藤公使ヨリ 大隈外務大臣宛	軍縮會議提唱ニ対スル英国政府意向 通報ノ件(二)……………二五
二八	十明 治三十一日年	独国駐劄井上公使ヨリ 大隈外務大臣宛	軍縮會議提唱ニ対スル独国政府意向 通報ノ件……………二六
二九	十明 治三十一日年	露国駐劄林公使ヨリ 青木外務大臣宛	軍縮會議ノ議題ニ関スル件……………二八
三〇	十明 治三十一日年	独国駐劄井上公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	軍縮會議ニ対スル独乙皇帝意向通報ノ件……………二八
三一	十明 治三十一日年	露国駐劄林公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	軍縮議題ニ関連シ我軍備擴張案アラバ 公表方可然旨通知ノ件(一)……………二九

目次細目

三三	十明	治三	十一	日年	露国駐劄林公使ヨリ	前同伴(一).....	二九
三三	十明	治三	十一	日年	青木外務大臣宛		
三三	十明	治三	十一	日年	英国駐劄加藤公使ヨリ	軍備縮少ニ関シ英国民間意向通知ノ件.....	三一
三三	十明	治三	十一	日年	青木外務大臣宛		

第三章 軍備縮少ノ議題ニ関スル露国第二回提案

及各国ノ意向

三四	一明	治三	十二	日年	露国外務大臣ヨリ	軍備縮少會議議題ニ関スル第二回提案回章.....	三二
三四	一明	治三	十二	日年	露国駐劄林公使宛		
三五	一明	治三	十二	日年	露国駐劄林公使ヨリ	軍備縮少露国第二回提案要領通報ノ件.....	三四
三五	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛(電)		
三六	一明	治三	十二	日年	露国駐劄林公使ヨリ	前同伴原文送付ノ件.....	三五
三六	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛		
三七	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣ヨリ	軍備縮少案ニ対スル任国ノ態度調査	三五
三七	一明	治三	十二	日年	露国駐劄林公使宛(電)	方ノ件	
三八	一明	治三	十二	日年	英国駐劄加藤公使ヨリ	軍備縮少案ニ関スル英国側意向通知	三六
三八	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛(電)	ノ件(一)	
三九	一明	治三	十二	日年	英国駐劄加藤公使ヨリ	前同伴(一).....	三六
三九	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛		
四〇	一明	治三	十二	日年	独国駐劄井上公使ヨリ	前同伴独国側意向通知ノ件(一).....	四〇
四〇	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛(電)		
四一	一明	治三	十二	日年	露国駐劄林公使ヨリ	前同伴瑞典国意向通知ノ件.....	四〇
四一	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛(電)		

四二	一明	治三	十二	日年	仏国駐劄栗野公使ヨリ	前同伴仏国側意向通知ノ件(一).....	四一
四二	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛(電)		
四三	一明	治三	十二	日年	英国駐劄加藤公使ヨリ	前同伴英国側意向通知ノ件(三).....	四一
四三	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛(電)		
四四	一明	治三	十二	日年	白国駐劄本野公使ヨリ	前同伴白国側意向通知ノ件(一).....	四一
四四	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛(電)		
四五	一明	治三	十二	日年	独国駐劄高平公使ヨリ	前同伴独国側意向通知ノ件(一).....	四二
四五	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛(電)		
四六	一明	治三	十二	日年	白国駐劄本野公使ヨリ	前同伴白国側意向通知ノ件(二).....	四三
四六	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛		
四七	一明	治三	十二	日年	独国駐劄井上公使ヨリ	前同伴独国側意向通知ノ件(二).....	四四
四七	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛		

附屬書 新聞切抜

四八	一明	治三	十二	日年	英国駐劄加藤公使ヨリ	前同伴英国側意向通知ノ件(四).....	四五
四八	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛		
四九	一明	治三	十二	日年	英国駐劄加藤公使ヨリ	前同伴(五).....	五〇
四九	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛		
五〇	一明	治三	十二	日年	米国駐劄小村公使ヨリ	前同伴米国側意向通知ノ件.....	五一
五〇	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛(電)		
五一	一明	治三	十二	日年	仏国駐劄栗野公使ヨリ	前同伴仏国側意向通知ノ件(二).....	五一
五一	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛		
五二	一明	治三	十二	日年	独国駐劄高平公使ヨリ	前同伴独国側意向通知ノ件(二).....	五二
五二	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛(電)		
五三	一明	治三	十二	日年	独国駐劄高平公使ヨリ	前同伴(三).....	五二
五三	一明	治三	十二	日年	青木外務大臣宛		

五四	二明	治三十二	年	伊国駐割牧野公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	前同伴 伊国側意向通知ノ件(一).....	五五
五五	二明	治三十二	年	伊国駐割牧野公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴(二).....	五六
五六	二明	治三十二	年	伊国駐割牧野公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴(三).....	五八
五七	二明	治三十二	年	英国駐割加藤公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	前同伴 英国側意向通知ノ件(六).....	五九
五八	二明	治三十二	年	英国駐割加藤公使ヨリ 青木外務大臣宛	軍備縮少提議ニ関スル露国第二ノ回章 ニ対スル英国回答振通知ノ件	六〇
五九	二明	治三十二	年	附屬書 二月廿日付英外務次官来翰写		六〇
六〇	三明	治三十二	年	駐蘭堀口臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	平和會議開催日取情報ノ件	六一
六一	三明	治三十二	年	駐蘭堀口臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	平和會議開催期日決定ノ件	六一
六二	三明	治三十二	年	山本海軍大臣ヨリ 山根総理大臣宛	軍備縮少會議議題ニ関シ海軍側意向 通知ノ件	六二
				附屬書一 平和會議ニ対スル解釈及意見		六二
				二 軍備縮少會議々題ニ関シ我海軍側意向(一).....		六五
				三 同伴(二).....		七一

第四章 第一回萬国平和會議委員任命方ニ関スル各国意向

六二	八明	治三十四	年	露国外務大臣ヨリ 露国駐割林公使宛(回文)	萬国平和會議開催提唱並ニ帝国全權 任命ニ関スル件	七三
六三	一明	治三十二	年	米国駐割小村公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議委員ニ関シ米国側意向 通知ノ件	七五
六四	二明	治三十二	年	露国駐割林公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	萬国平和會議和蘭ニ於テ開催通告 ノ件(一)	七六
六五	二明	治三十二	年	露国駐割林公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴(二).....	七七
				附屬書 一 二月九日附露国外務大臣書簡 平和會議開催地ヲ蘭国海牙トシタル件		七八
				二 二月十一日附林公使回翰 平和會議帝国全權任命ニ関スル件		七九
六六	二明	治三十三	年	青木外務大臣ヨリ 在欧各公使宛(電)	平和會議開催ニ際シ各任国ノ委員任命 ニ関スル調査方ノ件	七九
六七	二明	治三十四	年	駐蘭堀口臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議開催地決定ニツキ通知 ノ件	八〇
六八	二明	治三十五	年	露国駐割林公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	平和會議委員ノ任命ニ関シ情報ノ件	八〇
六九	二明	治三十五	年	伊国駐割牧野公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	平和會議委員選定ニ関シ伊国政府 意向通報ノ件(一)	八一
七〇	二明	治三十五	年	仏国駐割栗野公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	前同伴 仏国政府意向通報ノ件	八一
七一	二明	治三十五	年	英国駐割加藤公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	前同伴 英国政府意向通報ノ件(一).....	八二
七二	二明	治三十六	年	英国駐割加藤公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴(二).....	八二
七三	二明	治三十六	年	独国駐割井上公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	前同伴 独国政府意向通報ノ件	八三

七四	二明	治三十七年	埃国駐割高平公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	前同伴 埃国政府意向通知ノ件(一)……………	八四
七五	二明	治三十二年	露国駐割林公使ヨリ 露国駐割林公使宛(電)	平和會議委員任命手續通知方ノ件……………	八四
七六	二明	治三十二年	露国駐割林公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	前件ニ関シ露国政府回答通報ノ件(一)……………	八四
七七	二明	治三十二年	露国駐割林公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴(二)……………	八五
七八	二明	治三十二年	埃国駐割高平公使ヨリ 青木外務大臣宛	平和會議委員選定ニ関シ埃国政府意向 通知ノ件(二)……………	八六
七九	二明	治三十二年	伊国駐割牧野公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴 伊国政府及羅馬法王庁意向 通知ノ件(二)……………	八七
八〇	三明	治三十二年	駐蘭堀口臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議ニ対スル任国輿論通知ノ件……………	八八
八一	三明	治三十二年	英国駐割加藤公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴……………	九一
八二	四明	治三十二年	露国駐割林公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	平和會議帝國委員任命手續ニ関スル件 (一)……………	九七
八三	四明	治三十二年	露国駐割林公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴(二)……………	九七
八四	四明	治三十二年	露国駐割林公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	前同伴(三)……………	九八
八五	四明	治三十二年	蘭国臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴……………	九八
八六	四明	治三十二年	青木外務大臣ヨリ 山県總理大臣宛	萬国平和會議開催ニ関シ委員派遣方 請議ノ件……………	九九
			附屬書 海牙萬国平和會議委員任命案……………		九九

八七	四明	治三十二年	佐野日本赤十字社長ヨリ 桂陸軍大臣宛	萬国平和會議ニ対シ戰時患者輸送船 ニ関スル建議ノ件……………	一〇〇
八八	四明	治三十二年	西駐蘭臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議開催ニ関シ案内状發送ノ件……………	一〇一

附屬書

四月六日付蘭国外務大臣書翰
萬国平和會議開催案内状(訳文)

八九	四明	治三十二年	米國駐割小村公使ヨリ 青木外務大臣宛	平和會議米國委員決定通知ノ件……………	一〇三
九〇	四明	治三十二年	青木外務大臣ヨリ 蘭国臨時代理公使宛	平和會議本邦全權任命通知ノ件……………	一〇五
九一	四明	治三十二年	青木外務大臣ヨリ 露国駐割林公使宛	萬国平和會議全權委員トシテ参列 ニ付訓令ノ件……………	一〇五
九二	四明	治三十二年	山本海軍大臣ヨリ 阪本海軍大臣宛	萬国平和會議海軍専門委員トシテ 列席ニ付訓令ノ件……………	一〇八
九三	四明	治三十二年	蘭国臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛	平和會議日本全權任命通知諒承ノ件……………	一〇八
九四	四明	治三十二年	駐蘭西臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議案内状ニ関シ列国關係 情報ノ件……………	一〇九
九五	四明	治三十二年	駐蘭西臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛	平和會議参加日本全權通牒済ノ件……………	一一〇
九六	四明	治三十二年	仏国駐割栗野公使ヨリ 青木外務大臣宛	平和會議仏國委員決定通知ノ件……………	一一一
九七	五明	治三十二年	駐蘭西臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議委員竝ニ蘭国側豫算 等通知ノ件……………	一一二
			附記 平和會議各國代表委員名簿……………		一一三

第五章 第一回萬国平和會議ノ開会

九八	五明治三十一年七月十七日	有賀委員ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議開会情況通知ノ件……………	一二四
九九	五明治三十一年七月十三日	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛 (電)	萬国平和會議組織内容通知ノ件……………	一二九
一〇〇	五明治三十一年七月十五日	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議ニ関スル通知ノ件……………	一三〇
		附屬書一	五月十八日議事録 萬国平和會議役員分担組織報告及開会ノ辭……………	一三〇
		二	五月二十日議事録 萬国平和會議開会經過……………	一四〇
		三	五月二十三日議事録 萬国平和會議役員分類……………	一四六
一〇一	五明治三十一年七月十五日	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	有賀長雄氏ニ第三部専門委員囑托ノ件……………	一四八
一〇二	五明治三十一年七月十八日	駐蘭西臨時代理公使ヨリ 青木外務大臣宛	帝國政府委員以下謁見ノ件……………	一四九
一〇三	五明治三十一年七月十一日	有賀委員ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議經過通告ノ件……………	一五〇

第六章 萬国仲裁々判所ノ設置

一〇四	五明治三十一年七月十五日	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	仲裁々判所設置ニ関スル通知ノ件……………	一五四
		附屬書一	居中調停及仲裁々判條約案……………	一五五
		二	露国案關係仲裁々判法案……………	一五九
		三	露国ノ提案ニカ、ル仲裁々判法改訂案……………	一六四
		四	仲裁々判ニ関シ「サー・パンス・フオート」ノ提案……………	一六五
		五	居中調停及仲裁々判法ニ対スル露国案……………	一六六
一〇五	五明治三十一年七月十七日	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛 (電)	露国ノ提議セル仲裁々判規約案内容……………	一六七
一〇六	六明治三十一年七月二十二日	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛 (電)	英国ノ提議セル常設仲裁々判所ノ組織……………	一六八
一〇七	六明治三十一年七月二十二日	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛 (電)	米国ノ提議セル常設仲裁々判所ノ組織……………	一六八
一〇八	六明治三十一年七月二十四日	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛 (電)	米国ノ提議セル仲裁々判所調停ノ約定……………	一六九
一〇九	六明治三十一年七月二十二日	在蘭林公使大臣ヨリ 在蘭林公使宛 (電)	仲裁々判所約定ニ関シ我が国同意ノ旨……………	一六九
一一〇	六明治三十一年七月二十二日	在蘭林公使大臣ヨリ 青木外務大臣宛 (電)	露国ノ提議セル常設仲裁々判所規約ニ関スル件……………	一七〇
一一一	六明治三十一年七月二十二日	在蘭林公使大臣ヨリ 青木外務大臣宛 (電)	萬国仲裁々判所ニ於ケル調停規約……………	一七〇

一一二	明治三十二年八月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴(一).....	一七〇
一一三	明治三十二年九月	青木外務大臣ヨリ 在蘭林公使宛(電)	仲裁々判所約定同意ニ関シ訓令ノ件.....	一七一
一一四	明治三十二年十月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	平和會議々事進行ニ関スル件並ニ諸 議案報告等送付ノ件.....	一七二
一一五	明治三十二年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	仲裁々判條約調印方ニ関シ請訓ノ件.....	一七二
一一六	明治三十二年九月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	仲裁々判案件ニ関スル討議ノ概況並 ニ其ノ結果ニ関スル件.....	一七三
一一七	明治三十二年十月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	仲裁々判案中列国実査委員会ノ條項 ニ関シ留馬尼国委員懇談ノ次第紹介 ノ件.....	一七五
一一八	明治三十二年十月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議仲裁々判案討議ノ模様 通知ノ件(一).....	一七六
一一九	明治三十二年十月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴(二).....	一七九
一二〇	明治三十二年十月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴(三).....	一八一
附屬書一 仲裁々判條約案甲号.....				一八一
二 同前乙号.....				一九四
三 同前丙号.....				二〇六
四 仲裁々判條約文.....				二六〇
五 國際爭議ノ平和的處理ニ関スル規約.....				二七一

第七章 戦争法規慣例ニ関スル件

一二一	明治三十二年五月	在蘭上原陸軍工兵大佐ヨリ 桂陸軍大臣宛	萬国平和會議開会ニ関シ陸軍關係 報告ノ件(一).....	二八九
一二二	明治三十二年五月	在蘭上原陸軍工兵大佐ヨリ 桂陸軍大臣宛	前同伴(二).....	二九二
一二三	明治三十二年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	「ブラッセル」宣言修正案可決ニ関 シ請訓ノ件.....	三〇一
一二四	明治三十二年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	平和會議々事録送付ノ件.....	三〇二
附屬書一 七月五日第二委員會議事録 陸戰規約討議經過.....				三〇二
二 陸戰ノ法規及慣例ニ関スル規約.....				三〇四
三 同右附録.....				三〇一
一二五	明治三十二年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	「ブラッセル」宣言修正可決成案ニ 至リタル件.....	三二一
附屬書 一八七四年「ブラッセル」宣言條項.....				三二三
一二六	明治三十二年八月	阪本海軍大佐ヨリ 山本海軍大臣宛	「ブラッセル」宣言案討議ノ件.....	三四二

第八章 萬国赤十字社條約ノ修正

一二七	明治三十二年六月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	戰時患者輸送船ニ関スル建議ノ件.....	三五一
目次細目.....				一三

一三八	明治三十一年六月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛（電）	萬国赤十字社條約修正案ニ関スル件……………	三五一
一二九	明治三十一年六月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛（電）	萬国赤十字社條約修正案内容通知ノ件……………	三五一
一三〇	明治三十一年六月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛（電）	萬国赤十字社條約追加條項可決 通知ノ件……………	三五一
一三一	明治三十一年六月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	平和會議討議ノ模様報告ノ件……………	三五三
		附屬書一	六月十三日第二委員會議事録 戰時負傷者輸送ニ関スル討議……………	三五四
		二	六月十五日同前 萬国赤十字社新條約討議經過……………	三五九
		三	六月二十日同前件（一）……………	三六五
		四	六月二十日同前件（二）……………	三七一
一三二	明治三十一年六月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	「ジュネーブ」條約修正會議開催 決定ノ議通知ノ件……………	三七八
		附屬書	一八六四年八月廿二日締結「ジュネーブ」條約 ノ原則ヲ海戦ニ適用スル規約……………	三七八
一三三	明治三十一年七月	阪本海軍大佐ヨリ 山本海軍大臣宛	赤十字社條約討議ノ件……………	三八六

第九章 軍備縮少案ノ討議

一三四	明治三十一年六月	山本海軍大臣ヨリ 青木外務大臣宛	ラム・シップ製造制限ニ関スル我カ 海軍側意見通達ノ件……………	三九四
-----	----------	---------------------	------------------------------------	-----

一三五	明治三十一年六月	阪本海軍大佐ヨリ 山本海軍大臣宛	軍備縮少軍器制限ニ関スル 討議ノ件（一）……………	三九四
一三六	明治三十一年六月	阪本海軍大佐ヨリ 山本海軍大臣宛	前同件（二）……………	四〇〇
一三七	明治三十一年六月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛（電）	露国回章中ノ軍備不拡張案否決ノ旨 通知ノ件……………	四〇六
一三八	明治三十一年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	軍備縮少案廃棄ニ関シ通知ノ件……………	四〇六
		附屬書	六月廿六日第一委員會議事録 軍備縮少討議經過……………	四〇九
一三九	明治三十一年七月	阪本海軍大佐ヨリ 山本海軍大臣宛	軍備縮少軍器制限ニ関スル 討議ノ件（三）……………	四一八
一四〇	明治三十一年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛（電）	平和會議軍縮事項ニ関シ請訓ノ件……………	四三四
一四一	明治三十一年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	平和會議軍縮委員會討議状況報告ノ件……………	四三五
一四二	明治三十一年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	兵器制限ニ関スル決議ニ関シ報告ノ件……………	四四四

附屬書一	七月十七日第一委員會提議 軍器制限案……………	四四六
------	----------------------------	-----

二	七月廿日同前修正案……………	四五〇
三	七月廿日同前再修正案……………	四五三

一四三	明治三十一年七月	阪本海軍大佐ヨリ 山本海軍大臣宛	總會ニ提出スヘキ第一部委員會ノ 報告書ニ関スル件……………	四五六
-----	----------	---------------------	----------------------------------	-----

第十章 萬国平和條約ノ調印

一四四	明治三十三年六月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議案件ニ関スル各個訓令 解釈ニ関スル件	四七〇
一四五	明治三十二年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	協定調印ニ関スル件	四七一
一四六	明治三十二年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	萬国平和會議決議事項調印ニ関シ 請訓ノ件	四七二
一四七	明治三十二年七月	在蘭上原陸軍工兵大佐ヨリ 桂陸軍大臣宛	萬国平和會議軍縮關係事項報告ノ件	四七三
一四八	明治三十二年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	協定調印ニ関スル件並ニ成文送附ノ件	四七六
		附屬書一 軍備制限ニ関スル宣言(一)		四七七
		二 同前(二)		四七九
		三 同前(三)		四八一
		四 萬国平和會議最終議定書		四八四
一四九	明治三十二年七月	在蘭林公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議閉会ノ件	四九五
		附屬書 七月廿九日平和會議閉會議事録		四九六
一五〇	明治三十二年七月	蘭国駐劄珍田弁理公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議閉会通知ノ件	五〇七
一五一	明治三十二年八月	阪本海軍大佐ヨリ 山本海軍大臣宛	各国調印ニ関スル批評申報ノ件	五〇八

第十一章 第一回萬国平和會議々事録

一五二	明治三十二年五月 乃至七月二十九日	萬国平和會議々事録	五二〇
		一 目録	五二〇
		二 第一回總會(五月十八日)	五三一
		三 第二回總會(五月二十日)	五四〇
		四 第三回總會(五月二十三日)	五四四
		五 第四回總會(六月二十日)	五五四
		六 第五回總會(七月五日)	五七五
		七 第六回總會(七月二十一日)	六一三
		八 第七回總會(七月二十五日)	六二八
		九 第八回總會(七月二十七日)	七五九
		十 第九回總會(七月二十八日)	七六八
		十一 第十回總會(七月二十九日)	七七三

第十二章 第一回萬国平和會議最終決議

一五三	明治三十二年七月	第一回萬国平和會議最終決議	七八三
		一 萬国平和會議最終決議書	七八三
		二 國際紛争平和的处理條約	七九二

三 陸戦法規慣例ニ関スル條約	八〇四
四 「ジェネヴァ」條約ノ海戦適用ノ條約	八一六
五 宣言書(一)(二)(三)	八二二

第十三章 第一回萬国平和條約ノ調印及批准

一五四	十明 治三十二年十月十四日	蘭国駐劄珍田弁理公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和會議ノ決議ニ伊国政府 調印ノ件	八二八
一五五	十明 治三十二年十月十八日	蘭国駐劄珍田弁理公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴填国調印ノ件	八二八
一五六	十明 治三十二年十月二十七日	塙国駐劄牧野公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴	八二九
一五七	十明 治三十二年十月二十八日	蘭国駐劄珍田弁理公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴英国調印ノ件	八二九
一五八	十明 治三十二年十一月六日	白国駐劄本野公使ヨリ 青木外務大臣宛(電)	萬国平和會議ノ決議ニ英国政府ノ 調印方ニ関スル件(一)	八三〇
一五九	十明 治三十二年十一月十七日	白国駐劄本野公使ヨリ 青木外務大臣宛	前同伴(二)	八三〇
附屬書				
十一月三日蘭国外務大臣来翰(訳)				
英國政府「ジェネヴァ」條約第十條ニ留保付				
調印ニ関シ日本政府ノ承認方依頼ノ件				
一六〇	十明 治三十二年十一月九日	青木外務大臣ヨリ 山県總理大臣宛	萬国平和會議ノ決議調印方ニ関シ 請議ノ件並ニ決裁	八三三
一六一	十明 治三十二年十一月十三日	青木外務大臣ヨリ 山県總理大臣宛	「ジェネヴァ」條約第十條適用留保付 調印ノ英国申出ヲ承認方申請ノ件	八三四
前同伴米国申出ヲ承認方申請ノ件並ニ決裁				
一六二	十明 治三十二年十二月十八日	青木外務大臣ヨリ 山県總理大臣宛	萬国平和條約ニ対スル英米兩國ノ留保 付調印ヲ我政府承諾ノ旨蘭国政府へ通達 済ノ件	八三六
一六三	十明 治三十二年十一月二十三日	白国駐劄本野公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和條約調印済ノ件	八三六
一六四	十明 治三十二年十二月二十五日	白国駐劄本野公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和條約調印ニ関スル独国側意同 通達ノ件	八三七
一六五	十明 治三十二年十二月二十八日	独国駐劄井上公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和條約調印ニ関シ独土兩國ノ 留保付要請通達ノ件	八三七
一六六	十明 治三十二年十二月二十九日	白国駐劄本野公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和條約各國調印状況報告ノ件	八三八
一六七	十明 治三十二年十二月四日	蘭国駐劄珍田弁理公使ヨリ 青木外務大臣宛	萬国平和條約調印状況ニ関シ蘭国 政府ノ通知進達ノ件	八三九
一六八	十明 治三十二年十二月十六日	蘭国駐劄珍田弁理公使ヨリ 青木外務大臣宛	附屬書 一月十三日付蘭国外務大臣書翰 條約調印一覽表其他送致ノ件	八三九
一六九	十明 治三十三年一月三十日	白国駐劄本野公使ヨリ 青木外務大臣宛	「ジェネヴァ」條約原則適用ノ 條約改訂ニ関スル件	八四〇
附屬書				
一月二十三日蘭国外務大臣来翰				
「ジェネヴァ」條約原則適用ノ條約ニ対スル独英 米土ノ態度ニツキ通達並同條約第十條削除ニ関ス ル件				
一七〇	十明 治三十三年一月二十六日	青木外務大臣ヨリ 山県總理大臣宛	「ジェネヴァ」條約ノ原則ヲ海戦ニ 適用スベキ條約第十條削除ニ関シ請 議ノ件並ニ決裁	八四二

一七一 五明治三十三年

白国駐劄本野公使ヨリ
青木外務大臣宛「ジュネーヴ」條約ノ原則ヲ海戦ニ適用
スヘキ條約第十條削除批准ニ關スル件……………八四三

附屬書

四月廿日付蘭国外務大臣來翰
條約第十條削除批准ニ關スル件……………八四三

一七二 五明治三十三年

白国駐劄本野公使ヨリ
青木外務大臣宛

仲裁々判條約批准書提出ニ關スル件……………八四四

一七三 七明治三十三年

白国駐劄本野公使ヨリ
青木外務大臣宛萬国平和會議三條約三宣言批准ニ關シ
和蘭外相ヨリ通告伝達ノ件……………八四五

附屬書一

七月十八日付蘭国外務大臣來翰(一)
填国以下十カ国批准濟ニ付日本ノ批准促進方依頼ノ件……………八四五

二 右同前來翰(二)

平和條約批准書ヲ九月四日迄ニ寄托方依頼ノ件……………八四七

三 平和條約批准濟列国一覽表……………八四七

一七四 八明治三十三年

青木外務大臣ヨリ
山県總理大臣萬国平和會議三條約三宣言書ニ御批
准奏請ノ件並ニ決裁……………八五一

附屬書一

二 御批准案……………八五二

附記

右決裁……………八五二

一七五 九明治三十三年

蘭国駐劄珍田公使ヨリ
青木外務大臣宛

平和條約批准書寄托式ニ關スル件……………八五三

一七六 十明治三十三年

蘭国駐劄珍田公使ヨリ
青木外務大臣宛萬国平和三約定三宣言批准書寄托手續
終了通知ノ件……………八五三

一七七 十明治三十三年

蘭国公使ヨリ
加藤外務大臣宛

列国批准書寄托式挙行濟通知ノ件……………八五四

第十四章 雜 録

一七八 十明治三十一年

露国駐劄杉村臨時代理公使
ヨリ
青木外務大臣宛南阿事件ノ勃発ニ際シ萬国平和會議ノ
使命ニ關シ「マルテンス」ノ意見送達
ノ件……………八五七

一七九 十明治三十二年

蘭国駐劄珍田公使ヨリ
青木外務大臣宛萬国平和會議ニ羅馬法廷並南阿共和国
ヲ招待セザル件ニ關スル議會ノ質問ニ
對シ蘭国外務大臣ノ答弁書進達ノ件……………八五九

附屬書

千九百年蘭国外務省豫算ニ關シ同第二議院
委員會ノ質問ニ對スル外務大臣ノ答弁……………八六〇

一八〇 三明治三十三年

蘭国駐劄珍田公使ヨリ
青木外務大臣宛和蘭政府ガ平和會議ニ於テ協約シタル
國際爭議平和処分規程ニ關スル約定ヲ
批准スルノ法律案ヲ国会ニ提出シタル
件……………八六二

附屬書

蘭国議會關係文書……………八六二

一八一 五明治三十五年

蘭国駐劄三橋公使ヨリ
小村外務大臣宛在海牙府平和協會ノ催セル萬国平和
會議第三周年記念会ノ景況報告ノ件……………八六九

一八二 五明治三十六年

蘭国公使ヨリ
小村外務大臣宛韓国カ國際紛争平和処理條約ニ加盟
ヲ希望スル旨通知越ノ件……………八七〇

一八三 五明治三十六年

蘭国公使ヨリ
小村外務大臣宛「サルヴァドル」国及韓國カ陸戰ノ
法規慣例ニ關スル條約外一件ニ加盟
ノ件通知越ノ件……………八七一

一八四 五明治三十六年

蘭国駐劄三橋公使ヨリ
小村外務大臣宛在海牙府平和協會ノ催セル萬国平和
會議第四周年記念会ノ景況報告ノ件……………八七一

一八五	明 治 三 十 七 年	蘭国公使ヨリ 小村外務大臣宛	秘露国平和條約加盟通知ノ件……………	八七二
一八六	明 治 三 十 七 年	蘭国公使ヨリ 小村外務大臣宛	「ハイチ」国ノ平和條約加盟希望通知 ノ件……………	八七三
一八七	明 治 三 十 七 年	小村外務大臣ヨリ 蘭国公使宛	秘露国及「ハイチ」国ノ平和條約加盟 及加盟希望ノ通知了承ノ件……………	八七四
一八八	明 治 三 十 七 年	蘭国公使ヨリ 小村外務大臣宛	国際紛争平和的處理條約加盟希望ノ 処置ニ関シ協商ノ件……………	八七四
		附屬書	四月十四日付蘭国外務大臣回章詠 國際紛争平和的處理條約記名国以外ノ邦国加盟ニ 関シ協商方ニ関スル件……………	八七四
一八九	明 治 三 十 七 年	蘭国駐劄三橋公使ヨリ 小村外務大臣宛	在海牙府平和協會ノ催セル萬国平和 會議第五周年記念会ノ景況報告ノ件……………	八七六
一九〇	明 治 三 十 七 年	小村外務大臣ヨリ 蘭国公使宛	國際紛争平和的處理條約記名国以外 ノ邦国加盟ニ関スル協商方ニ賛同ノ 旨回答ノ件……………	八七七
一九一	明 治 三 十 七 年	蘭国公使ヨリ 小村外務大臣宛	國際紛争平和的處理條約加盟希望ニ 対スル處理協商ニ関スル件……………	八七七
一九二	明 治 三 十 八 年	蘭国公使ヨリ 小村外務大臣宛	萬国平和會議條約ニ対スル清国批准書 寄托済通知ノ件……………	八七八
一九三	明 治 三 十 八 年	蘭国公使ヨリ 桂外務大臣宛	氣球上ヨリ爆裂物投下禁止ニ関スル 宣言ノ批准効力期間終了ノ旨通告ノ 件……………	八七八
一九四	明 治 三 十 八 年	蘭国臨時代理公使ヨリ 林外務大臣宛	土耳其国ノ平和條約批准ニ関スル件……………	八七九
一九五	明 治 三 十 八 年	蘭国公使ヨリ 林外務大臣宛	各国加盟通知ノ件……………	八八〇
		附屬書	一八九九年七月二十九日平和會議三條約三宣言 加盟一覽表……………	八八一
一九六	明 治 三 十 八 年	蘭国公使ヨリ 林外務大臣宛	「ニカラガ」共和国ノ宣言加盟通知ノ件……………	八八六
		附	録	
		萬国赤十字條約改正會議		
一九七	明 治 三 十 九 年	白国駐劄加藤公使ヨリ 林外務大臣宛	萬国赤十字改正條約送付ノ件……………	八八七
		附屬書	戰地軍隊ニ於ケル傷者及病者ノ状態改善ニ関スル條約……………	八八八
一九八	明 治 三 十 九 年	白国駐劄加藤公使ヨリ 林外務大臣宛	萬国赤十字條約改正會議報告書送附ノ件……………	九〇〇
		附屬書	同前報告書……………	九〇〇